

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公開番号】特開 2020-25555 (P2020-25555A)

【公開日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)

【年通号数】公開・登録公報 2020-007

【出願番号】特願 2018-149907 (P2018-149907)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 15 日 (2020.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態において操作受付されると表示変化を生じさせる操作受付手段と、

前記受付許容状態において、操作機会が付与される対象である操作受け部を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と

を備え、

前記摸画像表示として、特別態様を含む複数態様が用意されており、

前記受付許容状態では、時間経過に応じて表示面積が減少する残り時間示唆描写が現れるようになっており、

前記受付許容状態には、

特定 B G M が非抑制態様で出力されているなかで発生するとともに、操作受付がなされて当該受付許容状態に対応する第 1 表示変化が生じた以降も特定 B G M の可聴出力が継続される第 1 受付許容状態、

前記特定 B G M が抑制態様で出力されているか、または非出力の状態にされているなかで発生するとともに、該操作受付がなされると当該受付許容状態に対応する第 2 表示変化を生じさせる第 2 受付許容状態、及び

前記特定 B G M が抑制態様で出力されているか、または非出力の状態にされているなかで発生するとともに、該操作受付がなされると当該受付許容状態に対応する第 3 表示変化を生じさせる第 3 受付許容状態

が含まれており、

前記摸画像表示としての前記特別態様は、前記第 1 受付許容状態、前記第 2 受付許容状態、及び前記第 3 受付許容状態のうち前記第 2 受付許容状態が発生する場合にのみ現れるが、該第 2 受付許容状態が発生する場合には、前記摸画像表示として前記特別態様とは異なる態様が現れる場合もあるようになっており、

前記残り時間示唆描写は、前記第 1 受付許容状態、前記第 2 受付許容状態、及び前記第

3 受付許容状態のうち、前記第 1 受付許容状態が発生する場合と前記第 2 受付許容状態が発生する場合とは現れるが、前記第 3 受付許容状態が発生場合には現れないようになっており、

さらに、

前記第 1 受付許容状態及び前記第 2 受付許容状態のいずれかが発生する場合は、操作機会が付与されることを示唆する受付許容音が可聴出力されうるが、前記第 3 受付許容状態が発生する場合は、操作機会が付与されることを示唆する前記受付許容音が可聴出力されないようになっており、

さらに、

前記第 2 受付許容状態が発生する場合、該第 2 受付許容状態に対応する前兆演出表示が当該第 2 受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされるとともに、当該第 2 受付許容状態で前記操作受付が発生すると前記摸画像表示が視認し難くされる消滅 E F 表示が表示可能とされており、

前記第 2 受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされる前記前兆演出表示が表示されているなかで前記操作受付が発生して前記消滅 E F 表示が表示される場合、該消滅 E F 表示が表示開始される時点において、前記前兆演出表示は非表示の状態にされておらず表示されているが、該前兆演出表示は、前記消滅 E F 表示に対してその背後側に見えるように表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容状態を発生可能であり、該受付許容状態において操作受付されると表示変化を生じさせる操作受付手段と、

前記受付許容状態において、操作機会が付与される対象である操作受け部を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と

を備え、

前記摸画像表示として、特別態様を含む複数態様が用意されており、

前記受付許容状態では、時間経過に応じて表示面積が減少する残り時間示唆描写が現れるようになっており、

前記受付許容状態には、

特定 B G M が非抑制態様で出力されているなかで発生するとともに、操作受付がなされて当該受付許容状態に対応する第 1 表示変化が生じた以降も特定 B G M の可聴出力が継続される第 1 受付許容状態、

前記特定 B G M が抑制態様で出力されているか、または非出力の状態にされているなかで発生するとともに、該操作受付がなされると当該受付許容状態に対応する第 2 表示変化を生じさせる第 2 受付許容状態、及び

前記特定 B G M が抑制態様で出力されているか、または非出力の状態にされているなかで発生するとともに、該操作受付がなされると当該受付許容状態に対応する第 3 表示変化を生じさせる第 3 受付許容状態

が含まれており、

前記摸画像表示としての前記特別態様は、前記第 1 受付許容状態、前記第 2 受付許容状態、及び前記第 3 受付許容状態のうち前記第 2 受付許容状態が発生する場合にのみ現れうるが、該第 2 受付許容状態が発生する場合には、前記摸画像表示として前記特別態様とは異なる態様が現れる場合もあるようになっており、

前記残り時間示唆描写は、前記第 1 受付許容状態、前記第 2 受付許容状態、及び前記第 3 受付許容状態のうち、前記第 1 受付許容状態が発生する場合と前記第 2 受付許容状態が発生する場合とは現れるが、前記第 3 受付許容状態が発生する場合には現れないようになっており、

さらに、

前記第 1 受付許容状態及び前記第 2 受付許容状態のいずれかが発生する場合は、操作機会が付与されることを示唆する受付許容音が可聴出力されうるが、前記第 3 受付許容状態が発生する場合は、操作機会が付与されることを示唆する前記受付許容音が可聴出力されないようになっており、

さらに、

前記第 2 受付許容状態が発生する場合、該第 2 受付許容状態に対応する前兆演出表示が当該第 2 受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされとともに、当該第 2 受付許容状態で前記操作受付が発生すると前記摸画像表示が視認し難くされる消滅 E F 表示が表示可能とされており、

前記第 2 受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされる前記前兆演出表示が表示されているなかで前記操作受付が発生して前記消滅 E F 表示が表示される場合、該消滅 E F 表示が表示開始される時点において、前記前兆演出表示は非表示の状態にされておらず表示されているが、該前兆演出表示は、前記消滅 E F 表示に対してその背後側に見えるように表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】